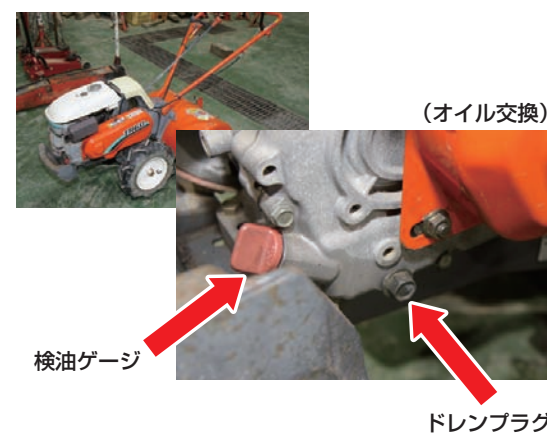


農閑期だからできること（農業機械の点検清掃を行きましょう）

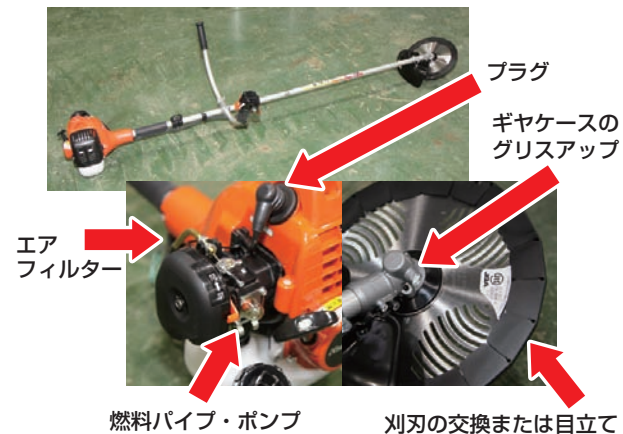
農閑期は次期作にむけての貴重な準備期間となります。お使いの農業機械の点検と整備を行い、次期作への事前準備を行きましょう。

また、農機はなるべく雨に濡れず、乾燥した風通しの良い場所に格納しましょう。（機械はサビで壊れます）

●管理機（ミニ耕耘機）の点検・清掃



●刈払機の点検・清掃



●ロータリーの清掃（爪の点検・交換）



●その他、動力機械等の点検・清掃



- ・機械の清掃（泥や稲わらの除去）←**大変重要です！**
- ・注油、グリスアップ
- ・エンジンオイルの交換
- ・ミッションオイル（量は適正か？漏れは無いか？）

機械の点検項目

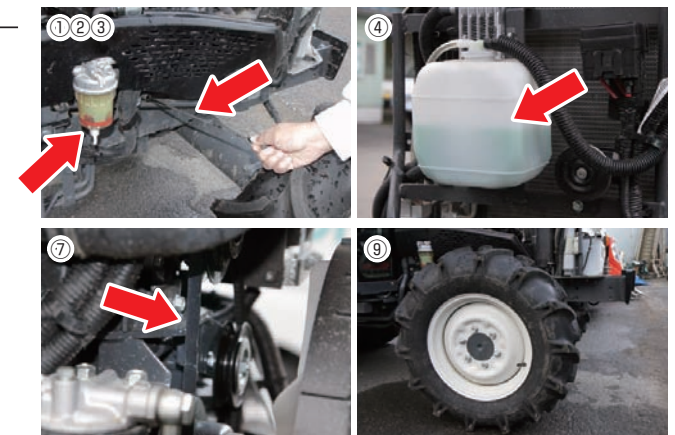
トラクターの主な点検項目

- ・機械の清掃（泥や稲わらの除去）←**大変重要です！**
- ・注油、グリスアップ



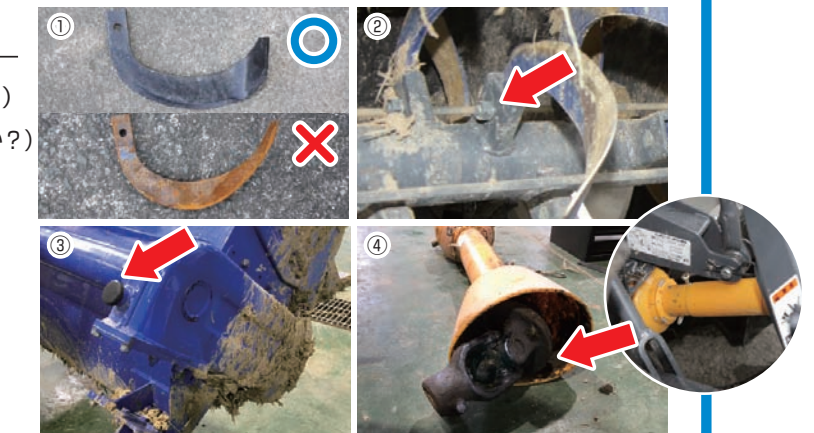
●本体

- ① エンジンオイル（量・漏れ）
- ② オイルフィルター（使用時間から交換時期を確認）
- ③ 燃料パイプ（漏れ）
- ④ ラジエータ（水量チェック・ホコリやワラくす除去）
- ⑤ ラジエータのホース（亀裂・漏れ）
- ⑥ エアクリーナ（詰まり・清掃）
- ⑦ ファンベルト
- ⑧ バッテリー（電解液の量）
- ⑨ タイヤ（外観および空気圧確認）
- ⑩ エンジン始動、エンジン停止（動作が正常か確認）



●ロータリー部分

- ① 耕うん爪（最摩耗幅が2㌢以上あるか？）
- ② 取付けボルト、ナット（緩みがないか？）
- ③ チェーンケース、ギアオイル（油漏れが無い？量は適正か？）
- ④ ユニバーサルジョイントのグリスアップ（適時）



- 機械の保管時は、事故防止のために**昇降部（作業機）を下**げ、**キーを抜**いておきましょう。
- 農作業事故防止のため、農業機械の点検・清掃時は安全装備（ヘルメット・安全靴・切創防止手袋）を着用し、「**エンジン停止**」「**昇降部（作業機）の落下（挟まれ）防止対策**」をお願いします。

▼ご用命は各メーカーまたはJAの農機センターへご依頼ください▼

●小浜農機センター ●上中農機センター ●大飯農機センター
TEL.56-5015 FAX.56-5015 TEL.62-1656 FAX.62-0731 TEL.77-1175 FAX.77-1175